

2022年10月28日
農林中央金庫

株式会社脱炭素化支援機構への設立時出資について

農林中央金庫（以下「当金庫」、代表理事理事長：奥和登、東京都千代田区）は、本日設立された株式会社脱炭素化支援機構（以下「JICN」、代表取締役社長：田吉禎彦、東京都港区）に対して出資を行いましたので、お知らせいたします。

JICN は、財政投融资や民間資金を原資とした官民ファンドです。2050年のカーボンニュートラルの実現に向けて巨額の出資が必要となる中、意欲的な脱炭素関連事業に対して資金を供給することで、更なる民間投資を呼び込み、我が国全体の脱炭素ビジネスの拡大を目指しています。

当金庫は、自らの存在意義（パーパス）を『持てるすべてを「いのち」に向けて。ステークホルダーのみなさまとともに、農林水産業をはぐくみ、豊かな食とくらしの未来をつくり、持続可能な地球環境に貢献していきます』と定め、パーパスの実現に向けて「投融资先等のGHG排出量削減」を中長期目標の一つとして掲げています。

「投融资先等のGHG排出量削減」に向けては、お客さまとの建設的な対話を通じて、気候変動にかかる課題認識の共有、脱炭素社会へのトランジション支援等を行いながら、ビジネス機会獲得とリスク管理の強化に取り組んでおります。また、2030年までにサステナブル・ファイナンスの新規実行額を10兆円とする目標を掲げるなど、サステナブル経営に向けた歩みを進めているところです。

当金庫は、本件出資を通じて得られるJICNの知見を活かした個別案件への協調出資・融資や、JICNやJICNの関与するプロジェクトSPC・事業者を当金庫の投融资先等へ紹介することを通じて脱炭素の取組みを促進していきます。また、官民共同での脱炭素ビジネスの拡大に貢献することで、中長期目標「投融资先等のGHG排出量削減」の達成を目指してまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】

農林中央金庫 企画管理部 広報財務 IR 班（宮澤、水元） TEL：03-6362-7172